

資料 2 - 4

国立大学法人評価委員会
組織及び業務全般の見直し等に関する
ワーキンググループ（第1回）
R1. 6. 26

資料 1 2 - 3

国立大学法人評価委員会
総会（第62回）R1. 11. 25

法人番号※

令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書（様式例）

令和3年6月

国立大学法人

○ ○ ○

○ 法人・大学の概要

法人・大学の概要は、評価を実施するに当たって法人・大学の全体像を把握するとともに、社会に分かりやすく紹介するためのものです。この趣旨を踏まえ、以下の内容構成によって簡潔に記載してください。なお、原則として、評価対象年度末現在で記載してください。

(1) 現況

- ① 国立大学法人名
国立大学法人の名称を以下のように記載してください。
国立大学法人○○
- ② 所在地
国立大学法人の本部の所在地・キャンパス所在地をそれぞれ記載（グラウンド、演習林、農場のみのキャンパスは除く）し、都道府県名から市区町村名まで記載してください。
- ③ 役員状況
学長（以下「理事長」を含む。）名、大学統括理事名、理事数、監事数（常勤・非常勤の内訳がわかるように記載してください。）を記載してください。
なお、学長名、大学統括理事名については、以下のように評価対象年度の学長をすべて記載し、任期については、当該学長の在任期間を記載してください。
○○○○（学長名）（平成○年○月○日～平成○年○月○日）
△△△△（大学統括理事名）（平成△年△月△日～平成△年△月△日）
- ④ 大学に置かれた学部等の構成
設置されている学部・研究科、附置研究所等を、大学毎にすべて記載してください（共同利用・共同研究拠点、国際共同利用・共同研究拠点又は教育関係共同拠点に認定された施設には名称の後に「※」を付し、末尾に「※は、共同利用・共同研究拠点、国際共同利用・共同研究拠点又は教育関係共同拠点に認定された施設を示す。」と注意書きを付してください）。
 - (1) ○○大学
・学長名（学校教育法第92条2項）
・学部・研究科、附置研究所等
○○大学・学部・研究科、附置研究所等
- ⑤ 学生数及び教職員数
評価対象年度における5月1日現在の、学生数（大学毎・学部学生・大学院生数ごと、留学生数を（ ）書きで内数記載）、教員数及び職員数（法人全体の事務者で教員・職員ごと）を記載してください（学校基本調査と同数）。

で囲った部分は、実績報告書の作成方法を記載しています。

(2) 法人及び大学毎の基本的な目標等

中期目標の全文を転記してください。このほか、大学の特徴として記載すべきことがあれば、記載しても構いません。

(1) 法人の基本的な目標等

(2) 大学としての基本的な目標等

- ① ○○大学
- ② ●●大学

(3) 法人・大学の機構図

事務組織、教員組織や学内組織の再編が確認できるもので、評価対象年度の前年度との対比が可能となるように作成し、次頁に添付してください（監査室等の監事の補佐体制や内部監査実施組織がある場合は、その位置付けが明らかとなるよう作成してください）。

※ 本様式例を参考に、法人の実情に応じて適宜調整してください。

○ 全体的な状況

※ 本様式例を参考に、法人の実情に応じて適宜調整してください。

法人の業務の実施状況を総括して記載してください。その際、以下にご留意ください。

- (1) 大学の基本的な目標等を踏まえ、学長のリーダーシップの下、各法人の目指す方向性について、その実現に向けた取組や成果を学長が総括して記載してください。
- (2) 記載にあたっては、取組内容の記載だけではなく、取り組んだことによる成果や効果等（前年度との比較、数値の増減や、取組による改善事例など）があれば、併せて記載してください。なお、過年度から実施している取組か、評価対象年度に開始した取組かについて、その旨を分かるように記載してください。また、重要と考えるポイントに下線を引いてください。
- (3) 全体の記載分量については、2～3枚程度を目安として、法人の実情に応じて適宜調整してください。

1. 教育研究等の質の向上の状況

附属病院、附属学校及び共同利用・共同研究拠点又は教育関係共同拠点に認定された施設を設置する法人、産業競争力強化法の規定による出資等に関する目標を定めている法人は、これらに係る状況も含まれます。

附属病院については、教育・研究面、診療面、運営面に分けて記載してください。

共同利用・共同研究拠点については、①拠点としての取組や成果、②研究所等独自の取組や成果の2項目に分けて記載してください。

なお、ネットワーク型の共同利用・共同研究拠点については、①の記載においてはネットワーク型拠点全体の取組・成果と、各研究所等個別の取組・成果に分けて記載してください。

また、「共同利用・共同研究体制の強化に向けて（審議のまとめ）」（平成27年1月28日 科学技術・学術審議会学術分科会研究環境基盤部会）を受けて、大学として実施した共同利用・共同研究体制を強化する取組や拠点の意義に即した取組についても併せて記載してください。加えて、「今後の共同利用・共同研究体制の在り方について（意見の整理）」（平成29年2月14日 同部会）において具体的かつ早急の対応が求められている事項に係る取組を行っている場合、その進捗状況についても記載してください。

2. 業務運営・財務内容等の状況

以下の項目名と併せて、特記事項を参照すべき旨を該当ページを付して記載してください。

- (1) 業務運営の改善および効率化に関する目標
- (2) 財務内容の改善に関する目標
- (3) 自己点検・評価および情報提供に関する目標
- (4) その他の業務運営に関する目標

記載例：

- (1) 業務運営の改善および効率化に関する目標
特記事項（PO）を参照

○ 指定国立大学構想に関する全体的な状況

- ・ 指定国立大学構想として備えるべき6つの要素の取組及び成果の状況を踏まえ、構想を策定する際にベンチマークした海外大学との比較・分析等も行いつつ、指定国立大学全体の進捗状況を自己分析してください。
- ・ 記載分量は1～3枚程度を目安として、簡潔に記載してください。

※実績報告書のほか、指定国立大学構想の「工程表」を別添として提出してください。なお、評価に当たっては、実績報告書及び財務諸表に加え、指定国立大学の指定に係る申請要件であった①研究力、②社会との連携、③国際協働の各指標の状況等も確認します。

指定国立大学構想を記載。

○ 指定国立大学の構想に関する要素別の状況

※ 青字は各法人の記載例です。

指定国立大学構想を記載。

(1) 人材育成・獲得

取組の実施状況及び成果	(取組の進捗を示す参考指標等)
<ul style="list-style-type: none"> 「工程表」記載の取組を中心に、指定国立大学構想の達成に向けて、評価対象年度に実施した取組内容及び成果の状況を記載してください。なお、複数の要素に関連する取組及び中期計画・年度計画については、それぞれの要素において記述した上で、「(再掲：P○)」と記載してください。 各要素において特に重要であると考えられるポイントには下線を引いてください。 取組と関連する年度計画の進捗状況をⅡ又はⅠと自己評価している場合は、その要因分析と今後の改善方策、該当する中期計画番号を必ず記載してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 取組の進捗を示す指標を設定している場合は、当該指標の評価対象年度の数値及び最新値を記載してください。 上記に加え、取組の進捗を示す客観的なデータについては積極的に記載してください。
<p>取組1. 人材育成の中核となるプログラムの展開【(関連する中期計画番号)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな価値やイノベーションを創造することのできる高度人材養成の中核として、○○大学院プログラムの拡充を進めており、○年度は●●プログラムを新たに開設し、次年度以降の更なる拡充に向けて△△プログラム(○年度開設予定)の開設に向けた調整を開始した。また、これらプログラムを拡充する基盤として進めている大学院教育改革については、・・・ 	<ul style="list-style-type: none"> ○○大学院プログラム数・学生数 基準年度：○○ → ○年度：○○ 英語化された授業科目数・比率 基準年度：○○ → ○年度：○○ 海外派遣プログラム数 基準年度：○○ → ○年度：○○
<p>取組2. 国内外の優秀な人材の獲得【(関連する中期計画番号)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内外の優秀な人材を獲得するため、学生への経済的支援について、○年度を目途に学生のうち○%程度が一定額程度以上の経済的支援を受けられるよう新たな奨学金制度を創設し、○年度においては○%が同制度の対象となっている。 リクルーティングについては、リクルーティング・オフィスの体制強化を図るとともに、○○地域を重点地域に設定し、①・・・、②・・・、③・・・の取組を展開した。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済的支援を受ける学生の割合 目標値：○年度までに○○ 基準年度：○○ → ○年度：○○ 海外からの留学生数 基準年度：○○ → ○年度：○○
<p>取組3. 国際ネットワークの強化【(関連する中期計画番号)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人材育成・獲得や研究力強化の基盤となる国際ネットワークの強化については、海外有力大学との新たな戦略的パートナーシップの枠組みを構築し、・・・の取組を推進した。 	<ul style="list-style-type: none"> パートナーシップ大学数 基準年度：○○ → ○年度：○○

指定国立大学構想を記載。

【関連する中期計画・年度計画】

中期計画	年度計画	進捗状況
【（中期計画番号）】中期計画を記載	【（年度計画番号）】年度計画を記載	Ⅲ
		Ⅳ
		Ⅲ
		Ⅱ
		Ⅲ
		Ⅲ

- ・ 中期計画と年度計画には、それぞれ通し番号を付し、対応関係が分かるようにしてください。
- ・ 「進捗状況」欄は、年度計画の記載事項ごとに、以下の4段階から該当する記号を記載してください。
 - ・ 「年度計画を上回って実施している」 (Ⅳ)
 - ・ 「年度計画を十分に実施している」 (Ⅲ)
 - ・ 「年度計画を十分には実施していない」 (Ⅱ)
 - ・ 「年度計画を実施していない」 (Ⅰ)
- ・ 評価対象年度に中期計画に対応する年度計画がない場合（例えば、平成 AA 年度から実施する計画であるため、平成 BB 年度には対応する計画がない場合等）については、「年度計画」の欄には、例えば、「（平成 AA 年度から実施する計画のため、平成 BB 年度は年度計画なし）」等と記載し、進捗状況は空欄としてください。
- ・ 「戦略性が高く、意欲的な目標・計画」に認定されている中期計画は、中期計画の文末に【◆】を付してください。

(2) 研究力強化

指定国立大学構想を記載。

取組の実施状況及び成果	(取組の進捗を示す参考指標等)

【関連する中期計画・年度計画】

中期計画	年度計画	進捗状況

(3) 国際協働

指定国立大学構想を記載。

取組の実施状況及び成果	(取組の進捗を示す参考指標等)
<p>取組1. 海外拠点設立等による国際共同研究の強化【(関連する中期計画番号)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで国際交流を実施してきた海外〇〇大学内に新たに拠点を設立し、近隣地域との共同研究実施に向け、研究ニーズの調査を進めている。 ・重点研究分野(〇〇分野)の研究を戦略的に推進するために、同分野の世界的な研究機関である〇〇研究所との学術交流協定の締結や、国際的な研究シンポジウムを開催し海外〇大学から最新の研究成果について情報交換を通じた交流を進めた結果、国際共同研究の実施件数は〇〇件となっている。(再掲:P〇) <p>取組2. 国際ネットワークの強化【(関連する中期計画番号)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成・獲得や研究力強化の基盤となる国際ネットワークの強化については、海外有力大学との新たな戦略的パートナーシップの枠組みを構築し、・・・の取組を推進した。(再掲:P〇) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際共同研究の実施件数 目標値:〇年までに〇〇 基準年度:〇〇 → 〇年度:〇〇 ・パートナーシップ大学数 基準年度:〇〇 → 〇年度:〇〇

【関連する中期計画・年度計画】

中期計画	年度計画	進捗状況

(4) 社会との連携

指定国立大学構想を記載。

取組の実施状況及び成果	(取組の進捗を示す参考指標等)

【関連する中期計画・年度計画】

中期計画	年度計画	進捗状況

(5) ガバナンスの強化

指定国立大学構想を記載。

取組の実施状況及び成果	(取組の進捗を示す参考指標等)

【関連する中期計画・年度計画】

中期計画	年度計画	進捗状況

(6) 財務基盤の強化

指定国立大学構想を記載。

取組の実施状況及び成果	(取組の進捗を示す参考指標等)

【関連する中期計画・年度計画】

中期計画	年度計画	進捗状況

3. 戦略性が高く、意欲的な目標・計画の状況

○ 戦略性が高く、意欲的な目標・計画を設定している法人はこの様式も作成してください。

ユニット 1	
中期目標【3】	
中期計画【5】	
平成○年度計画【5-1】	
実施状況	
平成○年度計画【5-2】	
実施状況	
中期計画【7】	
平成○年度計画【7-1】	
実施状況	

- 設定している全ての目標・計画について記載してください。
- 相互に関連している目標・計画（ユニットを構成する目標・計画）については、ユニットごとにまとめて記載してください。複数のユニットに関連する目標・計画の実施状況については、前出の箇所を参照させるなど、複数箇所に同一の記載が載ることがないように工夫してください。また、重要と考えるポイントに下線を引いてください。
- 中期計画と年度計画には、それぞれ通し番号を付し、対応関係が分かるようにしてください。

※ 本様式例を参考に、法人の実情に応じて適宜調整してください。

○ 項目別の状況

東海国立大学機構（名古屋大学・岐阜大学を含む。）全ての中期目標・中期計画を記載

I 業務運営・財務内容等の状況

(1) 業務運営の改善及び効率化に関する目標

① 組織運営の改善に関する目標

中期 目標	
----------	--

中期計画	年度計画	進捗 状況
【1】	【1-1】	
	【1-2】	
【4】	【4-1】	
	【4-2】	

- 中期目標欄は、「①組織運営の改善に関する目標」について、1枚に全て記載してください（以下同様）。
- 「進捗状況」の欄は、年度計画の記載事項ごとに、以下の4段階から該当する記号を記載してください。
 - ・ 「年度計画を上回って実施している」 (Ⅳ)
 - ・ 「年度計画を十分に実施している」 (Ⅲ)
 - ・ 「年度計画を十分には実施していない」 (Ⅱ)
 - ・ 「年度計画を実施していない」 (Ⅰ)
- 中期計画と年度計画には、それぞれ整理番号を付し、対応関係が分かるようにしてください。
- 平成28年度に中期計画に対応する年度計画がない場合（例えば、平成29年度から実施する計画であるため、平成28年度には対応する計画がない場合等）については、「年度計画」の欄には、例えば、「（平成29年度から実施する計画のため、平成28年度は年度計画なし）」等と記載し、進捗状況欄は空欄としてください。

- I 業務運営・財務内容等の状況**
(1) 業務運営の改善及び効率化に関する目標
② 教育研究組織の見直しに関する目標

東海国立大学機構（名古屋大学・岐阜大学を含む。）全ての中期目標・中期計画を記載

中期 目標	
----------	--

中期計画	年度計画	進捗 状況
【5】	【5-1】	
	【5-2】	
【7】	【7-1】	
	【7-2】	

※ 本様式例を参考に、法人の実情に応じて適宜調整してください。

I 業務運営・財務内容等の状況

(1) 業務運営の改善及び効率化に関する目標

③ 事務等の効率化・合理化に関する目標

東海国立大学機構（名古屋大学・岐阜大学を含む。）全ての中期目標・中期計画を記載

中期目標

中期計画	年度計画	進捗状況
【9】	【9-1】	
	【9-2】	
【11】	【11-1】	
	【11-2】	

※ 本様式例を参考に、法人の実情に応じて適宜調整してください。

（１） 業務運営の改善及び効率化に関する特記事項等

①年度計画を上回って実施した計画（自己評価を「Ⅳ」とした計画）の取組内容や成果、及び上回ったと考える根拠、②その他に特記すべき事項、③前年度の評価結果において課題として指摘された事項があった場合、その対応状況を記載してください。各事項について、関連計画番号を付記してください。また、重要と考えるポイントに下線を引いてください。

なお、②の記載にあたっては、取組内容の記載だけではなく、取り組んだことによる成果や効果等（前年度との比較、数値の増減や、取組による改善事例など）があれば、併せて記載してください。なお、過年度から実施している取組か、評価対象年度に開始した取組かについて、その旨を分かるように記載してください。

※ 記載分量については、1～2枚程度を目安として、法人の実情に応じて適宜調整してください。

以下、「（２）財務内容の改善」、「（３）自己点検・評価及び情報提供」、「（４）その他の業務運営」も同様の様式に記載してください。

II 予算（人件費の見積もりを含む。）、収支計画及び資金計画

※ III～VIIについては、中期計画別紙に基づく年度計画に対する実績を記載してください。

※ 財務諸表及び決算報告書を参照

財務諸表及び決算報告書により対応しますので、記載は不要です。

III 短期借入金の限度額

中期計画別紙	中期計画別紙に基づく年度計画	実績
1 短期借入金の限度額	1 短期借入金の限度額	評価対象年度に短期借入金があった場合は、その概要を記載してください。
2 想定される理由	2 想定される理由	

IV 重要財産を譲渡し、又は担保に供する計画

中期計画別紙	中期計画別紙に基づく年度計画	実績
		評価対象年度に重要財産を譲渡し、又は担保に供した場合は、その概要を記載してください。

V 剰余金の使途

中期計画別紙	中期計画別紙に基づく年度計画	実績
		評価対象年度の前年度の決算において剰余金が発生した場合、その使用状況について記載してください。

※ 本様式例を参考に、法人の実情に応じて適宜調整してください。

Ⅶ その他 1 施設・設備に関する計画

中期計画別紙			中期計画別紙に基づく年度計画			実績		
施設・設備の内容	予定額 (百万円)	財 源	施設・設備の内容	予定額 (百万円)	財 源	施設・設備の内容	予定額 (百万円)	財 源
	総額	施設整備費補助金 () 船舶建造費補助金 () 長期借入金 () 大学改革支援・学位授与機構 施設費交付金 ()		総額	施設整備費補助金 () 船舶建造費補助金 () 長期借入金 () 大学改革支援・学位授与機構 施設費交付金 ()		総額	施設整備費補助金 () 船舶建造費補助金 () 長期借入金 () 大学改革支援・学位授与機構 施設費交付金 ()
						施設・設備に関する計画の予定額に対する実績額 を記載してください。		

○ 計画の実施状況等

「施設・設備の内容」の欄の内容ごとに計画の実施状況や、計画と実績に
 差異がある場合の主な理由を記載してください。

※ 本様式例を参考に、法人の実情に応じて適宜調整してください。

Ⅶ その他 2 人事に関する計画

中期計画別紙	中期計画別紙に基づく年度計画	実績
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>左記計画の実施状況について記載してください。 なお、記述している実績報告の内容と同様である場合は『「(1)業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置」P〇〇、参照』とし、記載は不要です。</p> </div>

※ 本様式例を参考に、法人の実情に応じて適宜調整してください。

○ 別表1 (学部の学科、研究科の専攻等の定員未充足の状況について)

学部の学科、研究科の専攻等名	収容定員	収容数	定員充足率
	(a) (人)	(b) (人)	$(b) / (a) \times 100$ (%)
学士課程 計			
修士課程 計			

学部の学科、研究科の専攻等名	収容定員	収容数	定員充足率
博士課程 計			
専門職学位課程 計			

○ 計画の実施状況等

- (1) 収容定員に関する計画の実施状況(評価対象年度の5月1日現在、学校基本調査と同数)や、収容定員と収容数に差がある場合(定員充足が90%未満の場合)の主な理由について記載してください。また、短期修了や秋季入学等の諸事情がある場合は、その旨記載してください。
- (2) 学士、修士、博士、専門職学位の課程ごとの合計を記載してください。
- (3) 定員充足率は小数点以下第1位まで記載(第2位以下は切り捨て)してください。

※ 本様式例を参考に、法人の実情に応じて適宜調整してください。

